



区議会2月会議が始まります

2月15日から3月12日まで約1カ月間、2021年度の予算案を審議する荒川区議会2月会議が開かれます。

日本共産党区議団は、暮らし・営業の緊急支援を求めます。また、社会的PCR検査の拡充、命を守る対策強化、保健所の抜本的な体制拡充などを要望します。更に深刻な経営状況の中小事業のみなさんへ事業継続支援補助金や、就学援助費拡充等の議案提出を予定しています。

みなさんの声をお寄せ下さい。

新年度予算は約1060億(今年度比0.9%減)

荒川区の2021年度当初予算案は、昨年に続き1千億円を超える大型予算です。区は、コロナ禍の中でも既存事業の精査・見直しに努め、配慮した予算としています。

コロナ関連予算は約13億6千万円

新型コロナ対策費では、ワクチン接種などの費用が約9億円、PCR検査体制の確保、医療・介護事業者への支援などの予算を盛り込んでいます。

施設建設は・・・

暮里地域活性化施設、新尾久図書館と総合スポーツセンターの大規模改修が終了。引き続き、荒川遊園リニューアル(18億5千万円)、尾久本町通りふれあい館、ひぐらしふれあい館建設など(16億2千万円)や宮前公園整備(7億8千万円)、町屋文化センターのリニューアル改修(1億7千万円)などが計上されています。

国・都の補助の確保努力もありますが、区の基金から81億円取り崩して活用します。更に約21億円程度区債の発行も予定しています。

西日暮里駅前再開発関連の陳情(57件)委員会審査

2月3日の建設環境委員会で西日暮里駅前再開発関連の陳情審査が行われました。

ひとつの事業で陳情が57件も区議会に出されたのは初めてのことです。休会中に陳情者17名が趣旨説明を行った後に、委員会で審議がされました。朝10時から始めた委員会は午後6時過ぎに終了。長時間に及びました。審査結果は右表のとおりです。見直しの陳情は三者三様となりました。

250億円(!)の税金投入、6割が区有地の再開発です。区民の意見が分かれるこの再開発を、数の原理で押し通してよいのでしょうか。本会議での審議は2月17日(水曜)を予定しています。

～ 荒川区議会2月会議日程 ～

2月12日(金)11時～ 議会運営委員会

15日(月)10時～ 本会議

(各会派一般質問 日本共産党・相馬区議)

17日(水)10時～ 本会議

(各会派一般質問 日本共産党・斉藤、横山区議)

19日(金)10時～ 総務企画・福祉区民委員会

22日(月)10時～ 文教子育・建設環境委員会

予算特別委員会 24日(水)・25日(木)・3月1日(月)

2日(火)4日(木)5日(金)8日(月)9日(火)

10時～15時

11日(木)11時～ 議会運営委員会

12日(金)10時～ 本会議

予算の優先順位は？

区は今後の歳入減少予測から、区民の暮らしに直結する事業を含む荒川区独自事業をサンセット方式(事業などの終期をあらかじめ明示すること)で見直すとしています。

一方で、多額の税金(補助金)投入を見込む西日暮里駅前や三河島駅北地区再開発はそのまま進めるつもりです。また、オリンピック開催の機運を高める事業に7,100万円予定しています。コロナ禍のもと、予算の優先順位が問われています。



建設環境委員会での陳情審査結果

西日暮里駅前再開発	事業に賛成	事業に反対	区域から除外希望
日本共産党 1名	×	○	○
自民党 2名	○	×	×
公明党 1名	○	×	×
民主・ゆい・無所属 2名	○	△	△
自由民主の会 1名	×	○	○
審査結果	採択	三者三様	三者三様



荒川区の新型コロナウイルスワクチン接種スケジュール

荒川区でのワクチン接種は集団接種を基本に準備が進められています。国から段階的に配布されるディープリザー13台でワクチンを一元管理。センターから接種会場へ冷蔵状態で輸送予定です。接種は無料で任意です。未確定の点もあります。確定次第お知らせします。

<接種スケジュール>

2月下旬以降	医療従事者への接種（都が実施）
3月1日…	区コールセンター開設
3月下旬以降	65歳以上の高齢者へ接種券等を郵送
4月1日以降	高齢者（施設入所者含む）への接種 6月ごろまでに2回の接種を終了
4月下旬以降	高齢者以外の方への接種券などの郵送 基礎疾患を有する方（高齢者以外）、高齢者施設などの従事者、それ以外の方に対しワクチンの供給量などをふまえ順次接種

<接種場所の予定（調整、検討中あり）>

1. 荒川総合スポーツセンター
 2. サンパール荒川
 3. ムーブ町屋
 4. ホテルラングウッド（調整中）
 5. 東京都立大学荒川キャンパス（調整中）
 6. 汐入公園防災備蓄倉庫
- * 身近な場所で接種が受けられるよう、学校やふれあい館などを利用した巡回会場を準備中

- * 高齢者入所施設では、嘱託医等または看護師等の巡回により、施設内で接種できるよう準備中
- * 自宅療養者や通所施設利用者など移動が困難な方への対応については検討中

<接種の流れ>

1. 接種券が郵送される
2. 同封の会場一覧を参考に接種日を予約
区のコールセンターに電話で予約、またはオンラインで予約（2回の接種分をまとめて予約）
3. 予約した日に接種券、本人確認書類を予約会場に持参して接種を受ける

<当日のながれ>

1. 接種会場に来場後、入り口で体温測定
2. 受付で接種券と本人確認書類を確認
3. 受付終了後、トリアージを実施
4. 診察ブースにて予診票を出し、医師の診察を受ける
5. 医師の判断で接種に問題ないと判断された後に予診票にサインして接種ブースで待機
6. 看護師または医師により順次ワクチン接種
7. ワクチン接種後、そのまま自席で経過観察（15～30分程度）必要に応じて体調不良への対応
8. 体調に問題なければ帰宅



区立尾久図書館 2月20日（土曜）OPEN！

尾久地域の皆様、お待たせしました。新しい尾久図書館がいよいよ開館します。宮前公園（2021年度中に完成予定）内の新尾久図書館は、公園との融合を特徴としています。公園を眺めることができるカウンターやテラス席があります。自然観察会等、公園と連携したイベントができる「多目的室」が設けられました。

赤ちゃんも高齢者も誰もが快適に過ごせるように配慮されています。親子で読み聞かせや手遊びができる「おはなしコーナー」、シニア向け書籍を集めたコーナーもあります。快適な

輻射式冷暖房を導入。自習室やグループ学習室もあります。「多目的トイレ」や「障がい者専用駐車場」（1台）、「対面音訳室（活字での読書が困難な方に資料を読み上げるための個室）」が設けられ、障がいをお持ちの方も利用しやすくなるのではないのでしょうか。

館内MAPは図書館スタッフが描いたイラストで温かみがあります。職員のみなさんが意見を出し合った図書館になっています。現在は緊急事態宣言中で、閲覧席の利用や研究室、学習席の利用などが出来ないのが残念ですが、書架への立ち入りや予約資料の受付、予約資料の受取と返却などは可能です。電話やホームページでも本・資料の予約ができます。

【問合せ】尾久図書館 03-3800-5821

旧尾久図書館はどうなるの？

小台橋あさがお（障がい者通所授産施設）が今年9月以降に移転予定です。パン製造などの作業をしています。現在、旧尾久図書館は改修中です。



<尾久図書館>蔵書数：12万冊
東尾久 8-45-4（宮前公園内）
座席数：約300席



大活字本は1,400冊↑
↓ベビーカー置場あり



定例☆法律相談
何でも・お気軽にどうぞ
2月19日（金）
18時半～20時
北村あや子事務所